



の がき 野垣あきこ

子ども・くらし・平和



2025年9月24日 No.230

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ！

杉並区に出張！週刊宮本徹

極右・排外主義とは？宮本徹さんを講師に学習会を開催

参院選では自公が過半数割れとなる一方、差別・排外主義を掲げる参政党などが躍進しました。共産党は、極右・排外主義とのたたかいを断固としてすすめることを方針に掲げました。

事実に基づいて反撃を

宮本徹さんは始めに、極右・排外主義がどのように作られてきたのかを話し、その危険性に対しては事実に基づいて明らかにすることが大事だと強調。



日本共産党杉並地区委員会では21日、宮本徹前衆議院議員を講師に極右・排外主義についての学習会を行い、私は司会を務めました。

差別をなくし、誰もが尊厳をもって生きられる社会に

排外主義者がよく話す外国人の医療費について、国民健康保険の加入率は4%だが、医療費の給付は1・39%しかないため、外国人を排除すると日本の社会保障が成り立たなくなること、外国人による犯罪や生活保護も減っていることなどを紹介しました。

参加者から続々と質問が

参加者からは、世界が同時テロのように排外主義・右傾化になるのはなぜか、SNSの影響、参政党に投票したのはどんな層か、などの質問が寄せられました。

宮本さんは、SNSの世界的な影響として、デマやフェイクが広がりやすく、その嘘を打ち消す声が届きにくいことがあり、地球温暖化懐疑説や反科学などが広がっている指摘。新聞が廃れているのは深刻で、リアルに話し合える関係を作っていくことが大事だと答えました。

また、市民のみなさんの抗議行動にはリスペクトしており、もっと多くの人と共同を作っていくことが必要だと語りました。

差別や分断やめさせよう

極右・排外主義は、人類が培ってきた人権や平和を後退させる反動的な役割があり、日本を滅ぼしかねないと感じます。

私の住むアパートにはネパール人が大勢住んでいて、みんな勤勉です。よく挨拶をする高校生の男の子は、学校に通いながら、朝と夜にバイトをしているそう。差別や排外主義は許さず、これからも共生していくために共同を広げたいと思いました。

会場には45名、オンラインで26名が参加しました。みなさん、ありがとうございました。

この学習会の動画（約2時間）は以下からご覧いただけます。



近所のネパール人のみなさんと

共産党や杉並区政をもっと身近に

週刊・野垣あきことまちづくりカフェ ポッドキャスト始めました！



紙、ネット、音声でまちづくりカフェをお届けします
週刊「野垣あきことまちづくりカフェ」は、杉並区政や私の活動報告を中心に2018年から発行を続け、今回で230号を迎えます。先月からはポッドキャストでの発信も始めました。

ポッドキャストとは？
ポッドキャストとは、インターネットを通じて配信する音声コンテンツで、好きな時間に聞けるラジオ番組というイメージです。ユーザーは若い女性が多く、画面を見なくてもラジオのように「ながら聞き」ができるのも魅力のようです。

第1回目は、9月9日から開催中の第3回杉並区議会に提案されている補正予算について、まちづくりカフェNo.228の表紙の内容をメインに発信しました。若い人にも気軽に聞いてもらえるよう、カフェで友だちとおしゃべりしているような設定にしてみました。

下の日本共産党杉並地区委員会のユーチューブチャンネルにアップしています。ぜひ、コメントや高評価をよろしくお願いします。



今後は野垣あきこのユーチューブチャンネルや、サポーターとの交流用のLINEオープンチャットも始動する予定です。

バックナンバーはHPから

週刊・月刊まちづくりカフェのバックナンバーは、野垣あきこのホームページにカラーのPDFファイルでアップしています。以下からご覧ください。



原田あきら都議事務所

弁護士による法律相談

毎週 水曜・金曜
14時～16時

会場 日本共産党杉並地区委員会
高円寺南3-30-12
電話 03-3314-5551
(予約不要、先着順に受付)



野垣あきこ地域学習会

国産米が日本を守る！？



10月19日(日)10時～
井草地域区民センター

講師 東京農民連理事 加藤武市
会費100円

主催 野垣あきこ事務所、野垣あきこサポーターSI

あきこの部屋

運転免許証の更新の葉書が届きました。更新は予約制となり、ネットや電話で予約の手順が書いてありますが、便利かどうか。しかも、不公平に感じるのがマイナ免許証の取り扱いです。
講習はオンラインで受講でき、手数料は200円で済むそうですが、マイナ免許証がないとダメ。更新手数料も普通の免許証が2850円なのに対し、マイナ免許証は2100円とかなり優遇されているのです。

そもそもマイナンバーカードは任意のはずです。私はマイナンバーカードもなく、通知も受け取りを拒否したため、自分のマイナンバーを知りません。
それが、いつのまにか半強制のように様々な行政サービスに適用され、作ればポイント付与、作らなければペナルティのように手数料にまで差を付けるやり方は許されません。あらためて、財界の要請であるマイナンバーの押しつけには反対します。